

平成14年度石川県保育士試験問題

社会福祉(その1)

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

1 次の文章の()の中に適当な語句を入れなさい。

社会福祉の理念は生活者の(1)に立って構築される必要がある。もうひとつ重要なのは、援助者の側の援助観あるいは(2)である。生活者と援助者とは、(3)な関係にあること。また、個人の生活の内部にまで立ち入る可能性がある仕事であり信用失墜行為の禁止及び(4)なども忘れてはならない。

2 次の文章を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を入れなさい。

- (1) 1869年、アメリカにおいて設立された慈善組織協会は、1877年にイギリスに渡り、近代的な社会福祉実践の発展に大きく貢献する。
- (2) セツルメントとは知識と人格を備えた人が、スラムに入り住み込むことを意味し、貧困者との人格的接触を通じて福祉の向上を図る事業である。
- (3) 1891年、石井十次は現在の知的障害者施設・滝乃川学園を設立した。
- (4) わが国で「社会福祉」ということばが、一般的に使用されるようになったのは、日本国憲法第25条に規定されてからのことである。
- (5) 1990年、高齢者人口の割合が7%に達したところから高齢化社会のはじまりとされた。

3 生活保護制度に関する記述について、正しいものには○、誤っているものには×を入れなさい。

- (1) 生活に困窮するに至った理由によっては、保護を受給できないことがある。
- (2) 保護は、生活に困窮する者が、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを、その最低限度の生活の維持のために活用することを要件としている。
- (3) 要保護者が急迫した状況にあるときでも、保護の申請がなければ、必要な保護を行うことができない。
- (4) 保護の種類は生活扶助、介護扶助等7つからなる。
- (5) 保護の実施機関が行う保護の開始等の処分に対して、不服申立てができる。

4 次の文章の()の中に適当な語句を入れなさい。

- (1) 国の社会福祉行政を主に担うのは()省である。
- (2) ()相談所の利用者は、売春のおそれのある要保護女子だけでなく、家庭内暴力の被害者などにその対象が実態的に移行しつつある。
- (3) 地域福祉という考え方は、1970年ごろから徐々に考え方が登場し、2000年の社会福祉事業法の(5)への改称・改正により、法的にも位置づけられるようになった。
- (4) 「常に、住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い社会福祉の増進に努める」とされ、名誉職という表現が削除された地域福祉の従事者は()である。
- (5) 在宅福祉サービスのひとつである()は短期間施設に利用者を預かり家族に代わって世話をすることをいう。

5 次の文章を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を入れなさい。

- (1) 平成13年度、国の一般会計予算の内、社会保障費が予算の中で最も大きな額を占めている。
- (2) 社会福祉施設整備費は、すべて国と都道府県で担われている。
- (3) 地方財政における社会福祉関係の経費である「民生費」は介護保険制度導入により減少傾向にある。
- (4) 社会福祉における費用負担の方法として、平成15年度から、知的障害者援護施設入所等で支援費方式が導入される。
- (5) 国民年金の財源は、国庫が3分の1、保険料が3分の2で賄われる。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

社会福祉(その2)

- 6 障害に関する記述について、正しいものには○、誤っているものには×を入れなさい。
- (1) 身体に障害のある児童は、身体障害者福祉法に基づいて身体障害者手帳が交付される。
 - (2) 知的障害児の「重度」「中度」「軽度」の区分は児童福祉法で定義されている。
 - (3) 障害者プランは「ADLの向上」「心のバリアフリーを取り除くために」等の7つの視点を軸にしたものである。
 - (4) ノーマライゼーションの思想はデンマークの知的障害者運動、特に施設の改善運動としてスタートした。
 - (5) 身体障害者更正施設とは、身体障害者であって常時介護を必要とするものを入所させて治療及び養護を行う施設をいう。
- 7 個別援助技術（ケースワーク）の機能を三つあげなさい。
- 8 集団援助技術（グループワーク）におけるグループ構成の基本的要件として留意すべき事項を三つあげなさい。
- 9 次に掲げる事項について、簡潔に説明しなさい。
- ・介護支援専門員
 - ・地域福祉権利擁護事業
- 10 ボランティア活動の役割と意義について、あなたの意見を述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

社 会 福 祉

1	(1)		(2)			
	(3)		(4)			
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
4	(1)		(2)		(3)	
	(4)		(5)			
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
6	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
7	(1)	機能	(2)	機能	(3)	機能
8	(1)					
	(2)					
	(3)					
9	介護支援専門員					
	地域福祉権利擁護事業					
10						

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

児童福祉(その1)

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

1 次の言葉に関係する人物の記号を記入しなさい。

- (1) 遊戯療法
- (2) セツルメント活動
- (3) 来談者中心療法
- (4) ケースワークの母
- (5) 児童の世紀
- (6) ハル・ハウス
- (7) 知能テスト
- (8) 自閉症
- (9) ニューデール
- (10) 家庭学校

(イ) トインビー	(ロ) ルーズベルト	(ハ) リッチモンド	(ニ) ビネー	(ホ) ケーラー	
(ヘ) アスペルガー	(ト) ケイ	(チ) ロジャーズ	(リ) アクスライン	(ヌ) ペスタロッチ	(ル) ハーロー
(オ) ジェーン・アダムス	(ワ) フロイト	(カ) チャーチル			

2 次の言葉とより関係の深いと思われる項目の記号を記入しなさい。

- (1) 母子指導員
- (2) 家庭相談員
- (3) 児童委員
- (4) 児童厚生員
- (5) 児童指導員
- (6) 児童生活支援員
- (7) 児童福祉司
- (8) 婦人相談員
- (9) 調査官
- (10) 保健師

(イ) 警察	(ロ) 民生委員	(ハ) 児童の事故防止のための奉仕活動	(ニ) 保護観察所	
(ホ) 家庭裁判所	(ヘ) 知的障害児施設	(ト) 保健所	(チ) 児童相談所	(リ) 母子生活支援施設
(ヌ) 児童館	(ル) 売春防止法	(オ) 児童自立支援施設	(ワ) 福祉事務所	(カ) 保育所

3 児童福祉法に関して、次の文章の空欄に適切な数字又は語を入れなさい。

- ・児童福祉法でいうところの児童とは満（ア）歳に満たない者をいう。
- ・幼児とは満（イ）歳から、小学校就学の始期に達するまでの者をいう。
- ・保護者とは、（ウ）を行う者、未成年後見人その他の者で、児童を現に監護する者をいう。
- ・市町村、（エ）その他の者は、社会福祉法の定めるところにより、放課後児童健全育成事業を行うことができる。
- ・禁止行為の規定のうち、児童福祉法第三十四条第一項第六号の規定（児童に淫行をさせる行為）に違反した者は、これを十年以下の懲役又は（オ）万円以下の罰金に処す。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

児 童 福 祉 (その2)

4 次の質問について解答しなさい。

- (1) 児童厚生施設を二つ書きなさい。(a) (b)
- (2) 児童相談所の主な業務を三つ書きなさい。(c) (d) (e)
- (3) 福祉事務所が措置する児童福祉施設の種類を二つ書きなさい。(f) (g)
- (4) 児童福祉施設以外に措置で児童を預かることができるものを一つ書きなさい。(h)

5 保育所の設備の基準について次の文章の空欄に適切な言葉を入れなさい。

- ・満二歳以上の幼児を入所させる保育所には、(ア) 又は (イ)、屋外遊戯場、(ウ) 及び (エ) を設けること。
- ・保育所のカーテン、敷物、建具などで可燃性のものについて (オ) 処理が施されていること。

6 次の文章は児童憲章の一部です。空欄に正確な言葉を入れなさい。

- ・児童は、(a) として尊ばれる。
 - ・児童は、(b) の一員として重んぜられる。
 - ・児童は、よい (c) のなかで育てられる。
 - ・すべての児童は、適当な (d) と住居と被服が与えられ、また、(e) と災害からまもられる。
 - ・すべての児童は、(f)、酷使、放任その他不当な取扱からまもられる。
- あやまちをおかした児童は、適切に保護 (g) される。

7 次の質問に答えなさい。

- (1) 保育の多様化といわれていますが、特別保育事業にはどのようなものがあるか三つ書きなさい。但し、季節保育所、へき地保育所、夜間保育所は含まれません。(ア) (イ) (ウ)
- (2) 要保護児童の通告先を二カ所書きなさい。(エ) (オ)

8 次の言葉の意味を簡単に説明しなさい。

- (1) 特別児童扶養手当
- (2) 児童扶養手当

9 触法少年と犯罪少年の違いについて簡単に説明しなさい。

10 近年、児童虐待が社会問題となっていますが、その具体的対応策について私見を述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

児 童 福 祉

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
3	(ア)		(イ)		(ウ)		(エ)		(オ)	
4	(a)		(b)		(c)		(d)			
	(e)		(f)		(g)		(h)			
5	(ア)		(イ)		(ウ)		(エ)		(オ)	
6	(a)		(b)		(c)		(d)			
	(e)		(f)		(g)					
7	(ア)			(イ)			(ウ)			
	(エ)				(オ)					
8	(1)									
	(2)									
9										
10										

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

発達心理学（その1）

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

- 1 次の各年齢段階について、下記の語群よりその段階にあてはまるもの、認められるものすべてを選び、その番号を記入しなさい。
また、2つの段階にわたって認められたりその段階であると明確に断定できないと思われるものには、その両方の年齢段階にその番号を記入することとし、あてはまるものが何もない年齢段階には「なし」と記入しなさい。

0—2歳

2—4歳

4—6歳

6歳以降

語群

1 循環反応	2 ギャングエイジ	3 具体的操作	4 表象のはじまり	5 一語文発話
6 感覚運動的知能	7 メタ認知	8 奥行き知覚の成立	9 第一反抗期	10 二次的ことば
11 外言と内言の分化	12 直観的思考			

- 2 以下の各記述にもっとも関係の深い用語を下記の語群より選び、その番号を記入しなさい。

- (1) ことばだけでなく、その場の状況等の助けも借りて、使ったり理解したりする。
- (2) 自己中心的ではなく他者の視点からも考える。
- (3) 発達には様々な環境が作用し、それらの環境も相互に影響しあっている。
- (4) 有能な他者からの援助を受けながら課題を解決しつつ成熟する。
- (5) 新しい事物等について、自分のスキーマを適用して理解・解釈する。

語群

1 発達の最近接領域	2 個体と環境の相互作用	3 母性剥奪 (maternal deprivation)		
4 マクロシステム等生態学的環境	5 同化	6 成熟優位説	7 刷り込み	8 役割取得
9 世代間伝達	10 おとなの発達課題	11 一次的ことば	12 二次的ことば	13 外言
14 内言	15 メタ認知			

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

発達心理学（その2）

3 次の各用語について、それぞれ下の記述の中で正しい記述の番号をすべて記入しなさい。正しい記述が何もない場合には「なし」と記入しなさい。

家系調査法

- 1 発達に、どの程度環境要因が関与しているかを明らかにする方法である。
- 2 双生児研究法による方が、発達における遺伝・環境要因の関与の程度を明確にできる。
- 3 そこで見出される偏りには、遺伝要因と環境的要因との両方が関与していると思われる。
- 4 そこで見出される偏りには、遺伝要因が関与していると考えられる。
- 5 偏りが見出されても、その発達が遺伝要因によるものか環境要因によるものを特定できない。

愛着

- 1 この成立は、子どもの気質等によって影響されることがある。
- 2 この成立のしかたは、子どもの知的発達にも影響を与える。
- 3 この成立のしかたには、その文化的背景による相違が認められている。
- 4 ストレンジ・シチュエーション法は、この成立のタイプを明らかにする方法である。
- 5 この成立は、刻印付け（刷り込み、imprinting）によると考えられる。

具体的操作

- 1 見え方等によって思考が混乱する。
 - 2 他者の視点から思考することがかなり困難である。
 - 3 保存の概念がまだできていない。
 - 4 扱われる具体物が異なると思考が混乱する。
 - 5 論理的に一貫した思考が可能になる。
- 4 5歳児同士がけんかをしている場面に出会ったとしたら、あなたはその子どもたちにどのように対応するのが適切だと思いますか。「何もしない」こと等を含めて、具体的にどうすることが適切であるかについて、その理由に触れながら簡潔に説明しなさい。
- 5 子どもの発達にとって、自然との接触経験が重要な意味をもつと言われています。これについて、あなたはどのように考えますか。その具体例・理由も挙げながら、発達心理学的視点から述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

発達心理学

1	0 - 2 歳				
	2 - 4 歳				
	4 - 6 歳				
	6 歳以降				
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	家系調査法				
	愛着				
	具体的操作				
4					
5					

受験番号	得点

平成14年度石川県保育士試験問題

精神保健

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 次の文章を読んで正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 求心性神経路は大脳皮質の決定を運動器官に伝える。
- (2) 延髄には呼吸など生命維持に直接関わる重要な中枢がある。
- (3) 過保護は母親の欲求不満の代償としてみられることがある。
- (4) 妊娠中の母親の飲酒や喫煙は胎児の発達にまったく影響しない。
- (5) 生後7～8ヵ月のこどもの人見知り是不安の現れであり異常とみなせる。

2 次に示すのはこどもの発達や行動に関する記述です。正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) ことばによる表現はこどものセルフコントロールに役立つ。
- (2) 誕生から4～6ヵ月の頃は馴染みのある刺激や人に愛着行動を多く示す。
- (3) 4才のこどもには母国語の言語の基礎のマスターは難しい。
- (4) 学童期での大きな心の変化は集団における自分の地位を知ることである。
- (5) 摂食障害は幼児期にみられる心身症の代表的なものである。

3 次の人名と関係の深いものを語群の中からひとつ選びその符号を記入しなさい。

ボウルビー	(語群)	ア、早発性痴呆	カ、知能検査
フロイト		イ、愛着理論	キ、リビドー
カナー		ウ、相互作用説	ク、児童虐待
エアーズ		エ、感覚統合療法	
ハント		オ、教科書「児童精神医学」	

4 こどものうつ病について知っていることを述べなさい。

5 児童虐待について知っていることを次の言葉を使って述べなさい。

児童相談所、保育士、ネグレクト、身体的発達、分離

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

精神保健

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	ポウルビー		フロイト		カナー
	エアーズ		ハント		
4					
5					

受験番号	得点

平成14年度石川県保育士試験問題

教育原理

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 教育基本法について説明しなさい。

2 次の人物に関係する事項を下から選び、記号を記入しなさい。

- (1) 及川平治
- (2) 倉橋惣三
- (3) ポール・ラングラン
- (4) フィリップス・アリエス
- (5) ロバート・オーエン

ア) 性格形成学院 イ) 「子供」の誕生 ウ) 分団式動的教育法 エ) 誘導保育 オ) 生涯教育論

3 次の説明文の () 内にふさわしい事項を下から選び、記号を入れなさい。

19世紀ごろより、学習における経験や直観の重要性に着目し、子どもを中心に据えた (1) がヨーロッパやアメリカ合衆国に広がった。アメリカでは (2) と呼ばれた。その中心的役割を担ったのは、(3) であった。彼の提唱した問題解決学習の流れの中に、(4) による (5) がある。

ア) キルパトリック イ) プロジェクト・メソッド ウ) デューイ エ) 新教育運動 オ) 進歩主義教育

4 形成的評価について説明しなさい。

5 以下は、教育課程についての説明である。間違っているものに×印をつけなさい。

- (1) わが国ではカリキュラムの基準は学習指導要領で示されている。
- (2) 学習指導要領は、学校教育法と同等の法律である。
- (3) 小学校における教科は、国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育及び道徳である。
- (4) 平成14年度から施行された学習指導要領では、小学校1年生から総合的学習の時間が設けられた。
- (5) 私立の学校では、教育課程に宗教を加えることができ、それで道徳に代えることができる。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

教 育 原 理

1					
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4					
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

養護原理

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 児童福祉法に関して次の文章の空欄に適切なことばを入れなさい。

- (1) 児童養護施設は、乳児を除いて（ア）のいない児童、（イ）されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせてその（ウ）を支援することを目的とする。【児童福祉法第41条】
- (2) 重症心身障害児施設は、重度の（ア）障害及び重度の（イ）不自由が重複している児童を入所させて、これを保護するとともに、治療および（ウ）生活の指導をすることを目的とする。【児童福祉法第43条の4】
- (3) 児童自立支援施設は（ア）行為をなし、又はなすおそれのある児童及び（イ）環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は（ウ）の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その（エ）を支援することを目的とする。【児童福祉法第44条】

2 児童養護施設、重症心身障害児施設、児童自立支援施設以外の児童福祉法上の施設を5か所書きなさい。

() () () () ()

3 以下の説明に該当する用語を書きなさい。

- (1) 1950年代に養護施設や乳児院の関係者で施設児童の特徴としての「心身の発達の遅れ」「対人関係の障害」等について活発に行われた論争 …………… () 論争
- (2) 1951年にWHOからの報告としてまとめられた「乳幼児の精神衛生」という邦訳で出版された報告書 …………… () 報告
- (3) 災害・虐待など生活上の体験を原因とする重い心の傷 …………… ()
- (4) 家庭内で家族成員間に発生する暴力をいうが、近年は配偶者や交際中のパートナーの暴力をさすことが多い …………… ()
- (5) 保護者から虐待を受けた児童や配偶者・パートナーから暴力を受けた男女等が助けを求めて駆け込む場所 …………… ()

4 日本の里親制度とその問題点について述べなさい。

5 ノーマライゼーションと地域福祉について述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

養 護 原 理

1	(1)	(ア)	(イ)	(ウ)
	(2)	(ア)	(イ)	(ウ)
	(3)	(ア)	(イ)	(ウ)
		(エ)		
2				
3	(1)	論争	(2)	報告 (3)
	(4)		(5)	
4				
5				

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

小児栄養(その1)

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

- 1 次は幼児期の栄養特性に関する記述である。誤っているものを1つ選び記号を○で囲みなさい。
 - a 活発な日常活動を維持するために必要な栄養量と発育に要する栄養量を考慮しなければならない。
 - b 咀嚼、消化吸収、代謝能力などは個人差が大きく、しかも未熟な時期である。
 - c 摂食行動の発達がみられ、スプーンなどを使用できるようになるが、食事の自立は形成されない。
 - d 自制心に乏しく、食事についても質、量ともにコントロールが困難で、食欲不振、偏食などに陥りやすい時期である。
 - e 食事の細菌汚染など感染に対する抵抗力が弱く、食品の衛生的取り扱いには十分注意が必要である。

- 2 次は栄養素の機能についての記述である。正しいものには○印を、誤っているものには×印を記入しなさい。
 - a 炭水化物は効率のよいエネルギー源で(9 kcal/g)成長期の子供には不可欠の栄養素である。
 - b 脂質は、脂溶性ビタミンの供給源となり、カロテンなども脂質とともに摂取すると吸収がよい。
 - c たんぱく質は、筋肉やホルモン、酵素などの構成材料となり、生命維持に重要な役割をしている。
 - d 無機質は、人体で合成することができず、体外から食物中の栄養素として取り入れなければならない。
 - e ビタミンは微量で体内代謝を調節し、生理機能を正常に維持する働きをする。
 - f カルシウムは骨や歯の構成成分となるほか、血液や筋肉などにも含まれる。
 - g レチノール(ビタミンA)は、水溶性ビタミンで過剰に摂取した場合は過剰症をおこす。
 - h 水は溶媒として物質の輸送、分泌、排泄や消化吸収などに重要な役割をもつ。
 - i コレステロールは、ステロイドホルモン生成の材料としても使われ、重要な物質であるが、一般には血中濃度は低ければ低い程良い。
 - j ビタミンCは水溶性で腸管からの鉄の吸収を助ける。

- 3 次は第六次改定栄養所要量に関する記述である。正しいものには○印を、誤っているものには×印を記入しなさい。
 - a 乳児のエネルギー所要量は、健康な乳児が摂取するエネルギー量から推定している。
 - b 幼児期や学童期の食物繊維の目標摂取量は、100kcalあたり10gを目安とすればよい。
 - c 幼児期(3~5才)は、鉄の摂取量と保留量から鉄の所要量を算出した。
 - d 乳児(0~5か月児)のたんぱく質所要量は、母乳栄養児のたんぱく質の摂取実態から算定している。
 - e 妊婦、授乳婦については、増加するエネルギー量やたんぱく質などは付加量として示されている。

- 4 離乳食の役割について説明しなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

小児栄養(その2)

- 5 次は人工乳の種類と特性に関する記述である。正しいものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。
- a 乳児用調製粉乳は、母乳の代替品で、鉄やビタミンKを添加してある。
 - b 低体重出生児用粉乳は、乳児用調製粉乳に比べて脂肪が多い。
 - c フォローアップミルクは、使用開始月齢によって、6か月からのものと12か月からのものがある。
 - d ペプチドミルクは、未消化の牛乳脂質濃度を低減し、乳児の消化負担を軽くしたものである。
 - e 特殊用途粉乳には、乳糖不耐症用、大豆乳、低ナトリウム粉乳などがある。特に低ナトリウム粉乳は、ナトリウム含量を乳児用調製粉乳の約2分の1に減量したものである。
- 6 幼児期にとって間食は、成長のために大切であるというが、以下について簡略に述べなさい。
- A 必要性
- 1 栄養補給の観点から
 - 2 心理的観点から
- B 与え方
- 1 間食の量
 - 2 間食の回数
 - 3 間食の内容
- 7 次は学童期・思春期の栄養・食生活に関する記述である。正しいものには○印を、誤っているものには×印を記入しなさい。
- a この時期の子ども達の問題に、欠食、孤食、食事時刻の乱れなどがある。
 - b 欠食が常習化することで、エネルギーや栄養素等の摂取不足による発育障害はみられるものの、知的面への影響はない。
 - c 不適切なダイエットは、エネルギーとたんぱく質の摂取不足を招く。
 - d 買い食いは、本人の好みを中心となるため、栄養素等摂取にアンバランスが生じやすい。
 - e 思春期女子にみられる鉄欠乏性貧血の予防には、栄養素摂取のバランス、特に鉄を十分に摂取する他、たんぱく質やビタミンCの補給も大切となる。
- 8 児童養護施設における食事の提供についての留意事項を簡略に述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

小児栄養(その3)

- 9 近年「かめない子」「かまない子」が増加し、飲み込めなかったり、丸飲みしてしまうことが問題になっている。そこで咀嚼能力づくりのための次の文章の()内に下から記号を選んで記入しなさい。
- a 離乳期における(1)の与え方を、段階的かつ(2)進めることによって(3)の基本を獲得させる。
 - b 幼児期も咀嚼(1)に応じた(2)でできるだけ多くの(3)を与えてよく(4)が(5)となるようにする。
 - c そのためには(1)をとともにする家族の(2)にも配慮する。

ア 食品	イ 正しく	ウ 食習慣	エ 食卓	オ 離乳食	カ 発達段階	キ 食べ方
ク 咀嚼	ケ 調理形態	コ 噛むこと	サ 摂取量	シ 飲み込む		

- 10 妊娠後半期の食生活についてその要点を述べなさい。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

小児栄養

1	a	b	c	d	e				
2	a		b		c		d	e	
	f		g		h		i	j	
3	a		b		c		d	e	
4									
5	a	b	c	d	e				
6	A 必要性		1 栄養補給の観点から						
			2 心理的観点から						
	B 与え方		1 間食の量						
			2 間食の回数						
			3 間食の内容						
	7	a		b		c		d	e
8									
9	a	1		2		3			
	b	1		2		3		4	5
	c	1		2					
10									

受験番号	得点

平成14年度石川県保育士試験問題

小児保健(その1)

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

- 1 自分自身が考える「健康な小児像」とは何かについて述べなさい。
- 2 小児が健康に育っていくために、保育士として果たす具体的な役割について述べなさい。
- 3 発育の原則について述べなさい。
- 4 次の年齢群に合致する適切な発達の指標を下記から選びなさい。

指標は1回きりですべてを当てはめること。

- | | |
|------------|---------|
| ① 3～4ヶ月 | () () |
| ② 5～6ヶ月 | () () |
| ③ 9～10ヶ月 | () () |
| ④ 1歳～1歳6ヶ月 | () () |
| ⑤ 3歳 | () () |
| ⑥ 5歳 | () () |

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ア. あやすと声を立てて笑う | イ. 物をもう一方の手に持ち替えるようになる |
| ウ. 見せていたおもちゃを隠すと探す | エ. 定頸 |
| オ. 記憶の再生能は1年位である | カ. 2語文がみられる |
| キ. 三角形を真似て書く | ク. 円を真似て書く |
| ケ. 一人で遊ぶ | コ. 大人の真似をするようになる |
| サ. 大脳皮質前頭野まで髄鞘化が進む | シ. 人見知り |

- 5 次の文章で括弧の中の正しい方を選択しなさい。
 - ① 乳幼児の脳の発育や視力、聴力などの機能は（ア. 3歳、イ. 6歳）でほぼ成人なみの機能に発育、発達する。
 - ② 神経系の機能の発育は（ア. 脊髄から大脳皮質、イ. 大脳皮質から脊髄）の方向に発育し、それに従って、運動機能は（ア. 頭部から尾部、イ. 尾部から頭部）と一定の順序で発達する。
 - ③ 頭蓋の（ア. 小泉門、イ. 大泉門）は生後6ヶ月から2歳で閉鎖するが、脳と直結した部分であり、（ア. 脱水、イ. 髄膜炎）になると陥凹するなど病気の診断に役立つ。
 - ④ 胎盤を介して移行する免疫を（ア. 受動免疫、イ. 能動免疫）といい、生後半年くらいは種々の感染症を防止する。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験問題

小児保健(その2)

6 次の文章の中で正しい文章には○を、間違っている文章には×をつけなさい。

- ① 食事は、栄養摂取という意味合いのみでなく、心の健康と関係がある。
- ② 食事の際には、乳幼児期はしつけが重要であり、食事時の会話は子どもの集中力をそぐので避けたほうがよい。
- ③ 消化吸収機能は年齢によって違い、食物アレルギーを引き起こす場合があるので、特に乳児期には食事内容は消化吸収機能に応じて慎重に選ぶ必要がある。
- ④ 乳児の肥満は、必ずしも成長後の肥満に結びつかないが、3歳以上の肥満は注意が必要である。

7 下記の文章に適切な言葉を入れ、文章を完成させなさい。

健康増進には (①)、(②)、休養の三つの柱があり、基本となる生活習慣が整うことは子どもの活動意欲につながる。休養の大きな柱は (③) であり、年齢が低いほど脳の成熟との関係から (④) 時間が必要となる。また、適切な時間帯にとることで、(⑤) の分泌が促される。

8 救急蘇生法のABCについて、それぞれ何を意味するか、また乳幼児におけるポイントについて端的に述べよ。

9 次の文章の中で正しい文章には○を、間違っている文章には×をつけなさい。

- ① 保育所では感染症流行予防のため、予防すべき疾患と出席停止期間に関し学校保健法の規則が同様に適用され厳守されている。
- ② 伝染性軟属種(水いぼ)は、タオルを区別するなど注意すれば、プールに入る絶対的な禁忌とはならない。
- ③ SIDS(乳幼児突然死症候群)のリスク要因の一つには、うつぶせ寝があげられる。
- ④ 定期予防接種は、現在義務接種ではないが、疾病予防のためできるだけ受けるほうが望ましく勧奨することが必要である。
- ⑤ 腸重積は3歳以上によく起こる疾患である。

10 次の急性期の処置で正しいものには○を、間違っているものには×をつけなさい。

- ① やけど——炎症を抑える軟膏を塗る。
- ② ボタン電池——自然に便に排出されるまで待つ。
- ③ 頭部打撲——症状がある場合でも一晩様子をみてからでも問題ないことが多い。
- ④ すり傷——傷口は可能な限り、流水で洗うなどして汚れを取りさる。
- ⑤ 飴などの異物による窒息——すぐに人工呼吸をはじめる。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

小児保健

1				
2				
3				
4	① () ()		② () ()	
	③ () ()		④ () ()	
5	①	②	③	④
	①		②	
7	①	②	③	④
	⑤			
8				
9	①	②	③	④
10	①	②	③	④

受験番号	得点

平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その1)

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 次の文の () 中にあてはまる語句をいれなさい。

- ・十分に (①) の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の (②) 及び情緒の安定を図ること。
- ・健康、安全など生活に必要な基本的な (③) や態度を養い、心身の (④) の基礎を培うこと。
- ・人との関わりの中で、人に対する (⑤) と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、協調の態度を養い、(⑥) の芽生えを培うこと。
- ・自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな (⑦) や (⑧) 基礎を培うこと。
- ・様々な体験を通して、豊かな (⑨) を育て、(⑩) の芽生えを培うこと。

2 左の語句に関係の深いものを右から選んで記号をいれなさい。

- ① 保育士指導型保育
- ② 自由保育
- ③ マクミラン姉妹
- ④ フレーベル
- ⑤ 赤沢鍾美

- | |
|--------------------|
| イ 恩物 |
| ロ 幼児学校 |
| ハ 子どもの興味、関心を見抜く |
| ニ 新潟静修学校 |
| ホ 子どもの学校 |
| ヘ 保育学校 |
| ト 意図した活動へと子ども集団を導く |

3 正しいものには○、まちがっているものには×をいれなさい。

- ① 基本的な生活習慣とは食事、排泄、睡眠、着脱、遊びである。
- ② 保育士は子どもをあるがままに理解する必要がある。(放任ではない)
- ③ 環境を通しての保育が大切であるが、環境としては物的環境、人的環境がある。
- ④ 安全と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成するところに保育所における保育の特性がある。
- ⑤ 子どもの生活全体を通して総合的な保育を行うための視点として健康、言葉、環境、人間関係、表現の領域がある。

4 あてはまる年齢をいれよ。

- ① 安全の保持 ()
- ② 自主、協調の態度 ()
- ③ 模倣活動 ()
- ④ 成就の喜びの体験 ()
- ⑤ 自立、自信の態度 ()

受験番号

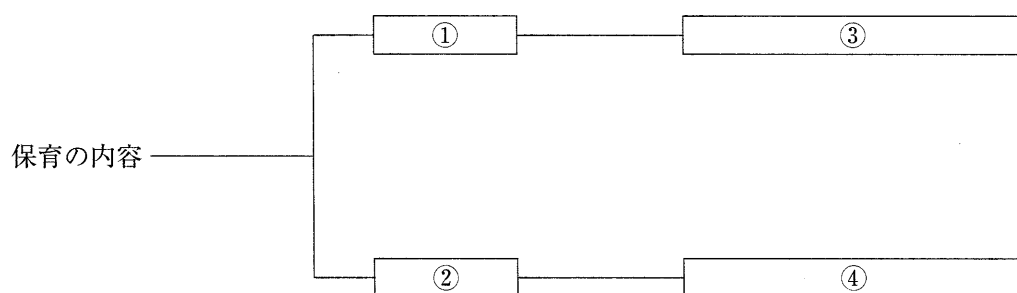
平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その2)

5 文章中、間違った個所があれば訂正せよ。

- ① 保育所は学校教育法に基づき、保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする。
- ② 保育所は子どもが遊び、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意する。
- ③ 乳幼児時期は子どもの生活環境の発育、発達が著しい。
- ④ 保育士は常に研修などを通して、自ら人間性と愛情の向上に努める。
- ⑤ 保育所では採光、換気、保温、安全など環境保健の向上に努める。

6 次の表を完成させよ。



7 乳幼児の健康管理の目的を3点述べよ。

- ①
- ②
- ③

8 保育計画と指導計画の違いを述べよ。

9 人的環境としての保育士の基本的な条件を述べよ。

10 地域における子育て支援の必要性の背景を述べるとともにどんな事業が実施されているか述べよ。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

保 育 原 理

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
5	(1)	→	(2)	→	
	(3)	→	(4)	→	
	(5)	→			
6	(1)	(2)	(3)		
	(4)				
7	(1)				
	(2)				
	(3)				
8					
9					
10					

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 実 習 (筆 記)

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 次の文の正しいものには○を、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 保育所保育指針の発達過程の区分による保育内容は、組やグループ全員の均一的な発達の基準としてみる事が大切である。
- (2) 保育所を見学・観察する時のねらいは、保育所の概要と機能・役割を知る事である。
- (3) 乳児期に習慣となって身についても、その後の子どもの生活に長く影響を与える事はない。
- (4) 子育て支援に携わる人は、親に共感しながら親と同じ目線で親の訴えに耳を傾け、指導者として導いていかなければならない。
- (5) 子どもたちに良い音楽環境を与えるために、BGMとしていつも良い音楽を流しておく。

2 次の文の () の中に適切な語句を記入しなさい。

(1) 化、(2) 化が進む現在の家族生活の中で、(3) 的に(4) の集団をつくって保育する形態が、通常(5) 保育といわれている。

3 下記の文章は保育指針の4歳児の保育の内容ですが、該当する領域を記入しなさい。

- (1) 自分のもの、人のものを知り、共同のものに気づき、大切にしようとする。
- (2) 遊具、用具や自然物を使い、様々な動きを組み合わせ積極的に遊ぶ。
- (3) 作ったものを用いて遊んだり、保育士や友達と一緒に身の回りを美しく飾って楽しむ。
- (4) 絵本や童話などを読み聞かせてもらい、イメージを広げる。
- (5) 自分のしたいと思うこと、してほしいことをはっきり言うようになる。

4 施設養護の基本原則としてあげられる主な項目を5つ述べよ。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

5 3歳児の担当です。ある子どもの発達の遅れが気になったときあなたはどのように対応しますか。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

保 育 実 習

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	(1)	(2)	(3)	/	
	(4)	(5)			
3	(1)	(2)	(3)	/	
	(4)	(5)			
4	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				
	(5)				
5					

受 験 番 号	得 点

平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 実 習（絵画制作関係技術）

保育室に掲示する下図のような「8月」のカレンダーの余白部分を飾る作品をつくろうと思います。

子どもの気持ち、子どもの目線で夏の様々な情景をイメージし、それをクレヨン及び別に配布した色紙を用いて色画用紙に制作しなさい。この時、以下に示す条件に従うこと。

〈条件〉

- ① 色紙は、「折り紙」、「切り紙」、「ちぎり絵」など、どのように加工してもよいが、「折り紙」は1つ以上必ず制作すること。
- ② 「折り紙」の折り方やつくり方については、既存のものでも自由に制作したものでもよいが、平面的なものであること。
(画面から飛び出るような、高さのある立体作品とならないようにすること。)
- ③ 色紙は、作品回収時に、はがれることのないように、しっかりとのりづけすること。
- ④ 鉛筆は、下書きにのみ使用してもよい。
- ⑤ 色画用紙は、横長にして使用すること。
- ⑥ 色画用紙の裏面に受験番号を必ず記入すること。

余 白 部 分						
8がつ						
にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31